

肺癌の術前診断のために受診中あるいは受診経験のある
患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に対するご協力をお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター放射線部では、上記の病気で受診された方の診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはありません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（実施計画書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

非造影 CT 検査における肺動静脈分離精度の検討

【研究の背景と目的】

非小細胞肺癌に対する標準治療は外科切除であり、切除を安全に行うためには肺動脈と肺静脈の解剖学的構造を術前に三次元画像で理解しておくことが重要とされています。三次元画像作成を行うためには、ヨード造影剤の使用が必須となっていました。そのため喘息、ヨード造影剤に過敏症の既往歴のある患者、腎機能低下症例等のヨード造影剤使用が禁忌や原則禁忌な患者様は、検査施行が困難となることもありました。しかし、肺の解剖学的情報を教師データとした AI 技術の利用により、三次元画像解析装置上で非造影 CT 画像からでも肺動静脈を分離した三次元画像作成が可能となりました。そこで、当院に導入されている三次元画像解析装置を用いて、過去に造影・非造影 CT 検査両方を行った患者様の画像を使用し、肺動静脈分離の抽出精度を検証し、今後造影 CT 検査の代替検査となり得るかの検討をさせて頂きたいと考えております。

【対象となる方】

2021年4月1日から2023年3月31日までの期間に当院にて肺動静脈3DCT検査および胸部単純CT検査を受けられた20歳以上の方

【使用する検体・診療情報】

使用する診療情報は以下のとおりです。

- 生年月、年齢、性別
- 肺動静脈3D検査撮影時のCT画像
- 上記撮影日時以前に同装置で撮影された胸部を含む単純CT画像

なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理いたします。

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会承認日から2023年12月31日まで実施され、30名の患者さんが対象となっております。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。

また、使用した検体やカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【結果の公表】

この研究の研究成果は関東・東京支部合同研究発表大会で発表予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター 放射線部 宿谷俊郎（副技師長）

【問い合わせ先】

獨協医科大学埼玉医療センター附属越谷クリニック 放射線部 担当者：中土愛梨（診療放射線技師）
埼玉県越谷市弥生町17-1 越谷ツインシティ A シティ 4F 電話番号：048-965-1385(内線：2120) 8:30~16:50

以上